法人会報しらばら

No.51 平成29(2017)年秋季号

『涼』

初夏のある日、僕の愛車、ロードバイクで高野町内にある大鬼谷キャンプ場の雌滝を撮りに行くことにした。雌 滝までは急な坂を上っていかないといけない。必死でこいだ。山の中でクマが出そうで怖かった。しかし、それ以 上に滝を撮りたいという感情のほうが強かった。急な坂を上ったせいで暑かった。だが滝に近づくにつれてひんや りして涼しくなっていく。そうして来た。久しぶりに来た。毎年夏になると多くの人が「涼」をもとめてやってく るこの雌滝。最後に来たのは小学3年の夏だったか。そんな雌滝にカメラを構えた瞬間,あの頃とは違う感覚があっ た。高校生になって写真をはじめたことで、慣れ親しんだ風景がカメラというフィルターを通して、今まで見たこ とのない新たな表情を見せてくれた。写真をはじめて良かったと思った瞬間だった。

写真提供: 庄原格致高校写真部 2年 堂面風入さん



〒727-0011 庄原市東本町一丁目2-22

主な内容

第5回(平成29年度)通常総会·税研修会開催 ······	3
受賞者紹介(全法連会長表彰ほか)	6
庄原法人会会長 挨拶	7
庄原税務署署長 着任のご挨拶	8
the set a being state of the set	11
庄原の宝さがし	12
青年・女性部会コーナー	
14 1 14 4 14 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	14
女性部会活動状況	16
庄原税務署からのお知らせ	17
広島県北部県税事務所からのお知らせ	20
庄原市役所税務課からのお知らせ	21
法人会の基本方針・キャッチフレーズ	23

よき経営者をめざすものの団体



9月から12月は会員増強月間です

法人会に入会するとこんなメリットがあります

- ・正しい税知識や経営のノウハウを身につける為、色々な機会(研修会など)を設けています。
- ・最新の税制や経営情報をホームページ、出版物などで提供しています。
- ・税制のあり方や行政改革について、積極的な提言を行っています。
- ・地域社会への多様な貢献活動を会員企業と一体になって展開しています。
- ・企業防衛から経営者個人の備えまで充実した福利厚生制度を活用いただいています。
- ・若手経営者等を対象とした青年部、女性経営者などによる女性部も活発な活動を行っています。

未加入法人紹介のお願い

新規会員加入増募集運動を実施しております。会員の皆様のお近くに未加入の事業所がありましたら、役員または事務局までご紹介下さい。

(公社) 庄原法人会 組織委員会事務局 TEL/FAX 0824-72-1889

·表彰基準により、表彰状及び副賞を贈呈します。-

第5回(平成29年度)通常総会·税研修会開催

平成28年度決算報告などを承認

去る6月1日、㈱庄原グランドホテルに於いて、 公益社団法人移行後、第5回通常総会が、前田剛 庄原税務署署長・成田修一広島県北部県税事務所 所長・木山耕三庄原市長ほか関係協力団体のご来 賓を迎えて開催された。

三宅会長挨拶のあと、議事の中で、平成28年 度決算報告が承認され、理事会承認事項である、 平成28年度事業報告,平成29年度事業計画,収 支予算が報告された。

引き続き表彰式では、三宅会長から小林建設㈱ 小林茂樹理事に対して、公益財団法人全国法人会 総連合会長永年勤続功労表彰を伝達された。

また、三宅会長から㈱チューゲイ桂藤成二理事・

㈱西田商店、西田学理事に対して功労表彰状と記 念品を贈呈され、併せて一般社団法人広島県法人 会連合会長からの表彰状などを伝達された。

また、会員増強推進功労表彰者に対して、4名 の方へ表彰状と記念品を授与された。

表彰式のあと、前田庄原税務署署長、成田広島 県北部県税事務所所長、木山庄原市長からそれぞ れ祝辞を戴き、第1部通常総会が滞りなく終了し た。

第2部「税務研修会」では、庄原税務署署長前 田 剛氏による「酒税法の改正」についての講話 を戴き、閉会した。



成田北部県税事務所長

木山庄原市長

平成28年度 正味財産増減計算書 (総括表)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	1,250	1,253	-3	
特定資産運用益	30	86	-56	
受取会費	2,198,000	2,231,000	-33,000	
事業収益	180,000	180,000	0	
受取補助金等	4,734,900	4,629,200	105,700	
受取負担金	219,000	240,000	-21,000	
雑収益	1,044,600	1,010,410	34,190	
経常収益計	8,377,780	8,291,949	85,831	
(2) 経常費用				
事業費	6,174,110	5,835,271	338,839	
管理費	1,156,968	1,204,323	-47,355	
経常費用計	7,331,078	7,039,594	291,484	
当期経常増減額	1,046,702	1,252,355	-205,653	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
委託費	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	1,046,702	1,252,355 0	-205,653	
法人税、住民税及び事業税	0		0	
当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高	1,046,702 9.300.447	1,252,355	-205,653	
		8,048,092	1,252,355	
ー 一般正味財産期末残高 ■ II 指定正味財産増減の部	10,347,149	9,300,447	1,046,702 0	
→ 単一 相足正味別度増減の部 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	4,482,700	4,366,900	115,800	
受取補助金等 一般正味財産への振替額	-4,482,700 -4,482,700	-4,366,900 -4,366,900	-115,800 -115,800	
→ 一般正味財産への振沓額 → 当期指定正味財産増減額	-4,482,700 0	<u>-4,366,900</u>	<u>-115,800</u>	
	0	0	0	
相足正味財産期目残高 指定正味財産期末残高	0	0	0	
┃ Ⅲ 正味財産期末残高	10,347,149	9,300,447	1,046,702	
业 业外的注册不没同	10,347,149	9,300,447	1,040,702	

平成29年度収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	1,300	1,000	300
特定資産運用益	100	100	0
受取会費	2,250,000	2,230,000	20,000
事業収益	180,000	180,000	0
受取補助金等	4,711,300	4,689,400	21,900
受取負担金	228,000	234,000	-6,000
推収益	350,100	381,000	-30,900
経常収益計	7,720,800	7,715,500	5,300
(2) 経常費用			
事業費	6,416,532	6,329,399	87,133
管理費	1,304,268	1,379,501	-75,233
経常費用計	7,720,800	7,708,900	11,900
当期経常増減額	0	6,600	-6,600
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
村 税引前当期一般正味財産増減額	0	6,600	-6,600
法人税、住民税及び事業税	0	0	0_
当期一般正味財産増減額	0	6,600	-6,600
一般正味財産期首残高	8,023,904	8,017,304	6,600
一般正味財産期末残高	8,023,904	8,023,904	0
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
受取補助金等	4,511,300	4,482,700	28,600
一般正味財産への振替額	-4,511,300	-4,482,700	-28,600
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	8,023,904	8,023,904	0

平成29年度事業計画書

平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで

I 基本方針

公益法人に移行したことを契機に、事業の一層の活性化を図るとともに効率的な組織運営に努め、法人会活動の更なる充実に努める。 事業の実施にあたっては、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、組織・財政基盤の強化を図るために会員増強に力を入れるとともに、地域の活性化にも配慮しつつ、各諸施策に取り組む。

Ⅱ 主な事業計画

公益関係

1. 税知識普及事業

税法、税務を中心とした研修会の開催強化に努め、広報紙やホームページに「e-Tax」や税法の改正等の税情報を掲載するとともに、管内の小学6年生を対象とした「租税教室」を開催することで、税知識の一層の普及・啓発を図る。

また、税を考える週間行事への参加、地域のイベント等で税の啓発用品を配布するなど、税の啓発に資する広報活動を積極的に展開する。

2. 納税意識高揚事業

次代を担う児童に、税を正しく理解しても らうことを目的に、管内の小学6年生を対象 に、「税に関する絵はがきコンクール」を開 催し、表彰・展示を行う。

また、管内の小・中学校を対象に、「税に 関する作文・習字」を募集し、表彰する。

3. 税制提言事業

地域経済の担い手である中小企業の活性化 に資する税制をはじめ、税のオピニオンリー ダーとしてわが国の将来を展望した建設的な 提言に努める。

4. 地域企業発展事業

地域企業と社会の健全な発展に貢献することを目的に、税制・政治・経済・経営・文化 等に関する講演会や各種セミナー、研修会を 開催する。

5. 地域社会貢献事業

地域社会の改善・支援に資することを目的 として、障がい者等を支援する団体に対して 団体が必要としている物品を寄贈する。

共益関係

1. 会員交流事業

- (1) 会員の交流の輪を広げるとともに、会員 間の情報交換や交流会等の親睦事業を行う などして異業種交流を図る。また、会員に 限定した研修会・セミナー等の開催、優良 図書の斡旋等を行う。
- (2) 支部による地域に密着した活動を充実させるとともに、青年・女性部会活動の充実強化を図る。

2. 福利厚牛事業

会員企業の保険に対する意識の変化をはじめとして、法人会の福利厚生制度を取り巻く環境は、一段と厳しさを増している。このような状況のもと、取扱三社との連携を一層強化しつつ、福利厚生制度の円滑な運営と財政基盤の安定化のため、経営者大型総合保障制度、ビジネスガード、がん・医療保険制度の推進を中心とした活動を展開する。

3. 会員増強事業

組織基盤の充実強化策として、9月から 12月を「会員増強月間」とし、積極的な会 員増強を図る。

- (1) 関係官庁、税理士会、金融機関、提携保 険各社及び友誼団体との連携による推進。
- (2) 支部毎の役員による率先した参画や指導のもと、新規加入の推進を行うとともに、 退会防止策を講じる等、より効果的な対応 策を展開する。

受賞おめでとうございます

☆全法連厚生委員長より (公社) 庄原法人会に感謝状授与



三宅会長(左)大同生命小倉課長(右)

☆全法連会長から 功労者表彰状授与

公益財団法人 全国法人会総連合会長表彰、

理 事 小林 茂樹 氏 [小林建設㈱]

平成29年6月22日、一般社団 法人広島県法人会連合会の通常 総会において野坂文雄会長か ら、功労者表彰状と記念品を伝 達授与されました。



☆広島県連会長・庄原法人会会長から 永年勤続・功労者表彰状授与

一般社団法人 広島県法人会連合会会長表彰、公益社団法人 庄原法人会会長表彰

理 事 桂藤 成二氏 [㈱チューゲイ]

理 事 西田 学 氏 [㈱西田商店]

が、平成29年6月1日、第5回通常総会において 三宅康文会長から、永年勤続者表彰状と記念品が 伝達授与され、併せて庄原法人会会長からも永年 勤続者表彰状と記念品が授与されました。



理事 桂藤 成二 氏(左) 理事 西田 学 氏(右)

☆庄原法人会会長から会員増強推進功労者表彰状授与

常任理事 **藤光** 有氏 [㈱グリーンウインズさとやま]

常任理事 光永 義則 氏 [広島みどり信用金庫]

吉田 覚氏 [MOMOそうごう保険㈱専務取締役]

事務局長 定丸 義輝 氏 [(公社)庄原法人会]



定丸氏 吉田氏 光永氏 藤光氏

平成29年6月1日、第5回通常総会において三宅康文会長から、会員増強推進功労者表彰状と記念品が授与されました。



本年も、梅雨明け以来記録的な猛暑が続いていましたが、お盆過ぎからやっと朝晩は少し涼しくなり、秋の気配を感じられるようになってきました。

会員の皆様には、平素より当法人会に対しまして格別のご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先日行われた全国自治体アンケートで、景況感が昨年末と比べて「上向いている」とした市町村は17%にとどまり、76%は「変わらない」とみていることがわかりました。都道府県では半数を超える26府県が「上向き」と答えており、より地域に密着した市区町村の景況感とは開きがあります。

日本経済は緩やかな回復を続けていると言いながら、地方にはその実感が行き渡らず個 人消費の弱さや、人口流出による人手不足も 目立っていると報じています。最近混迷していた政治もやっと第3次安倍内閣(第3次改造)が決定しました。我々地方の中小企業にとっても実のある施策を期待します。

依然として、法人会を取り巻く社会環境、 経済環境は厳しい状況ですが、本年度も、総 会に於いて承認を頂いた事業計画に沿って会 員の皆様のご協力を頂きながら、関連団体と 連携し各委員会、青年部、女性部が一体とな り、よき経営者を目指すものの団体として納 税意識の向上と企業及び社会の健全な発展に 貢献できる活動に努めたいと思います。

終わりになりましたが、税務ご当局をはじめ、関連団体よりの今後一層のご支援と、会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念しご挨拶といたします。

庄原法人会からのお知らせ

平成29年度税務研修会日日日日日日日日11月14日火14:00~16:00庄原商工会議所2階会議室14:00~15:10テーマ 「軽減税率制度について」

14:00~15:10 テーマ 「軽減税率制度について」 内 講師 庄原税務署職員 (庄原

講 師 庄原税務署職員 (庄原・東城会場) 15:20~16:00 テーマ 「平成29年度税制改正について」

着任のご挨拶

庄原税務署長 横田光幸

公益社団法人庄原法人会会員の皆様には、 平素から税務行政に対しまして、格別のご理 解とご協力を賜っておりますことを、本紙上 をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

この度の定期人事異動により、第74代庄 原税務署長を拝命しました横田でございま す。明治29年税務署創設以来の伝統ある庄 原税務署を預かることとなりました。前田前 署長同様よろしくお願い申し上げます。

私の前職は東京国税局千葉東税務署の特別 国税調査官であり、法人税、所得税、相続・ 贈与税などを複数税目調査してまいりまし た。昭和58年に東京国税局に採用されて以 来、東京、千葉以外の勤務はこれが初めてで すし、庄原の地を訪れるのも初めてです。

着任後、管内を回らせていただきました。 管内は広く、山河があり、自然に恵まれた環境の中で市民の皆さんが、地域を大事にして暮らしておられることを感じました。初めて備後庄原駅に降り立った時には、故郷である長野県上田市で見ていた風景が広がり、安心 感を覚えました。このような環境の中で仕事 をさせていただくことに感謝し、皆様の信頼 に応える税務行政を推進してまいります。

さて、公益社団法人庄原法人会におかれましては、「よき経営者をめざす者の団体」として、正しい税知識の普及及び納税道義の高 揚を図るための広報活動や啓発活動に熱心に 取り組まれるなど、幅広い活動を続けておられます。

特に、小学生を対象とした「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」などに代表される、次世代を担う子供たちを対象に租税教育活動に力を注いでおられるほか、社会貢献活動の一環として、一般市民にも参加を呼び掛ける「講演会」の開催など、地域社会の発展や活性化にも積極的に取り組んでおられます。

このように活気あふれた会を築き上げられましたのも、三宅会長をはじめとする役員並びに会員の皆様の献身的なご努力の賜物と深く敬意を表す次第でございます。

ところで、最近の税務行政を取り巻く環境は、ITC化、国際化の急速な進展など大変厳しさを増しております。特に、平成31年10月1日からの消費税率10%への引き上げに伴う、軽減税率制度の導入など国民の税に対する関心はますます高まってきております。

このような環境の中にあって、私どもは、「納税者の自発的な納税道義の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を実現するため、消費税率引き上げ・軽減税率制度導入への対応、e - Tax推進による納税環境の整備とダイレクト納付による期限内収納の推進、「社会保障と税番号制度」の定着に向けた広報など円滑な税務行政の運営に努めているところです。

しかしながら、私どもの力だけではおのず と限界がございます。引き続き、税務行政の 良き理解者として、公益社団法人庄原法人会 会員の皆様のお力添えが必要不可欠であり、 今後とも、税務行政の円滑な運営にご理解と ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

私どもといたしましては、お互い忌憚のない意見交換ができますよう、より一層の信頼 関係を築いてまいる所存でございます。

終わりに、公益社団法人庄原法人会の益々 のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いた しまして、着任の挨拶とさせていただきます。

庄原税務署からのお知らせ

庄原税務署 人事異動

新	任				転	任		
(職	名)	氏	名)	(前任地)	((職名)	氏	名)
署	長	横田	光幸	千葉東税務署	署	長	前田	剛
総 務	課長	田畑	昌彦	広島西税務署	総	務課長	竹内	哲也
総 務	係 長	兒玉	卓朗	下関税務署	総	務係長	宮本	裕史
上席復	数収官	古土井	丰宏昭	広島東税務署	上原	東徴収官	高杉	繁
上席復	数収官	大石	克彦	広島北税務署	徴	収 官	小河原	原和也
統括詞	周査官	大山	治久	徳山税務署	上原	韩調査官	天野	博徳

(職名) (氏名) 統括調査官 小川 裕章

辞職

平成29年の年末調整説明会日程						
日	時	場	所			
11月21日火	10:00~12:00	庄原市役所東城支所	3階会議室			
11月22日(水)	10:00~12:00	庄原市民会館 大ホ-	- ル			

公益社団法人 庄 原 法 人 会 役 員 名 簿(担当役職名)

(任期:平成29年6月1日~平成31年通常総会終了時) (敬称略、順不同)

	役員名	担当役職名	氏 名	法人名	選任	支部名
1	理 事	会長	三 宅 康 文	三宅建設(株)	重任	西城
2		副会長(総務・広報総括)	竹 内 光 義	(有)竹内造花装飾店	同	東城
3	同	副会長(組織・厚生総括)	矢 吹 昭 善	新興運輸(株)	同	庄 原
4	同	副会長(税制・研修総括)	芥 川 徹	平和印刷(株)	同	庄 原
5	同	常任理事(総務委員長)	伊藤 郁夫	西城運輸砕石(株)	同	西城
6	同	常任理事(税制委員長)	光永義則	広島みどり信用金庫	新 任	庄 原
7	同	常任理事(研修委員長)	山 根 英 徳	備北交通(株)	重 任	庄 原
8	同	常任理事(広報委員長)	石 川 芳 秀	西城建設(株)	同	西城
9	同	常任理事(組織委員長)	藤光有	(株)グリーンウインズさとやま	同	庄 原
10	同	常任理事(厚生委員長)	笹 尾 進	宮田建設(株)	同	東城
11	同	理 事(総務副委員長)	笹尾 進 和田隆裕 西田 学	庄原農業協同組合	同	庄 原
12	同	理 事(税制副委員長)	西田 学	(株)西田商店	同	庄 原
13	同	理 事(研修副委員長)	西田学 生藤成二 生 本誠二	(株)チューゲイ	同	庄 原
14	同	理 事(広報副委員長)	塩 本 誠 二	シンセイアート(株)	同	庄 原
15	同	理 事(厚生副委員長)	小林茂樹	小林建設(株)	同	庄 原
16	同	理 事(組織副委員長)	後 藤 茂 行 吉 野 留 弘 糸 谷 康 孝	(株)後藤商店	同	東城南部
17	同	理事(厚生委員)理事(研修委員)	吉 野 留 弘	(有)吉野建設	同	南部
18	同	理 事(研修委員)	糸 谷 康 孝	長岡鉄工建設(株)	同	庄 原
19	同	理 事(厚生委員)	齋 藤 健	(株)斎藤組	同	東城
20	同	理 事(組織委員)	谷 壯一郎	(有)竹屋饅頭本舗	同	東 城
21	同	理 事(税制委員)	吉村章伸	長岡商事(株)	新 任	庄 原
22	同	理 事(総務委員)	根 波 裕 治	(株)緑の村	同	北部
23	同	理 事(組織委員)	今 岡 哲 也	(有)今岡工務店	同	庄 原
24	同	理 事(組織委員)	赤木 ひろみ	(有)アップルグループ	同	西城
	(24名)					
			,, ,, ,,	(L) - 111- A		
25		監事	佐竹秀治	(有)香川商会	重任	庄 原
26	同	監 事	板 本 安 功	(有)板本建材	同	西城
	(2名)					
07	== 00		+ 1 nn <-	+ 1 4 1/1770 1 + 76-74	- -	
27	顧問	顧問	青木照和	青木税理士事務所	重任	庄 原
	(1名)					
	±25 □			(1) +1) +	<i>x</i> 4	
	事務局	事務局長	定丸義輝	(公社)庄原法人会	重 任	

青年部会 会員名簿 (敬称略、順不同)

	役職	氏	名	事業所名
1		伊藤	耕平	(有)いとう
2	部会長	今岡	哲也	(有)今岡工務店
3		上田	恭三	(有)庄栄産業
4		内田	絢子	(有)荒木商会
5		奥田	礼	㈱グリーンウインズさとやま
6		亀山	慶一	(有)共栄自動車商会
7		河上	誠司	平和印刷(株)
8	研修•事業副委員長	近藤	重喜	ケイワイ設備(有)
9	顧問	貞入	英二	(有)新和鋪道
10	顧問	重信	優	シンセイアート(株)
11	副部会長	竹田	章浩	㈱敬ちゃん時計店
12	副部会長	武田	和仁	(株)たけだ
13		田邊	祥一	庄原ステンレス工業(株)
14		田端	智樹	長岡鉄工建設(株)
15		足利	知洋	備北交通(株)
16	研修•事業副委員長	藤谷	健司	(株)ふじハートサービス
17	総務·親睦副委員長	舛元	幸起	舛元木工(株)
18	顧問	三原	薫	(有)三原火薬
19	総務·親睦副委員長	三宅	弘人	三宅建設(株)
20	研修•事業委員長	村上	修一	(有)三誠金属工作所
21	総務·親睦委員長	森島	知宏	庄原通運㈱
22		長谷川	ll智久	(有)長谷川木材店

女性部会 会員名簿 (敬称略、順不同)

	—		—,, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	יניין דאיי אדייניועני
遜	氏	名	法 人 名	役員名
1	赤木で	ひろみ	(有)アップルグループ	理事·部会長
3		さゆり	(有)クマモト	理事·副部会長 総務委員総括
	青木	明美	青木税理士事務所	理事·副部会長 事業委員総括
4	矢吹	幸子	新興運輸(株)	理事 総務委員長
5	吉本	トキコ	(有)吉本建具店	理事 事業委員長
6	毛利	幸子	医)毛利内科胃腸科医院	理事 総務副委員長
7	伊藤	宣子		理事 事業副委員長
8	伊藤*	ヤヨイ	(有)いとう	理事 総務委員
9	岡辺	敬子	岡辺被服(株)	理事 総務委員
10	後藤	禮子	(有)タマルヤ室内装飾	理事 総務委員
11	松森	悦子	北備建設(株)	理事 事業委員
12	大谷	朱美	(有)大谷建具製作所	理事 事業委員
13	鈴木王	留美子	浅井産業(株)	理事 事業委員
14	藤本	辰江	(有)藤本工務店	
15	小林	律子	小林建設(株)	
16	西田	悦子	鮮コーポレーション(株)	
17	塩本 -	千恵子	シンセイアート(株)	
18	尾原	狛子		
19	竹森	弘子	長岡自動車工業(有)	
20	谷川	道子	Tanikawa(有)	
21	伊藤	朱実	(有)比婆山石油	
22	片岡位	左和子	医)社団 片岡歯科医院	
23	田中	憲子	医)社団こぶし会田中診療所	
24	瀧口。	みどり	瀧口泰治税理士事務所	
25	立花	有佐	(株)立花進物堂	
26	糸谷	百合子	長岡鉄工建設(株)	
27	山口	雪子	ドライブインミッキー(有)	

法人会の税制改正に関する提言の主な実現事項

平成29年度税制改正では、我が国経済の成長力の底上げのため、就業調整を意識しなくて済む仕組みを構築する観点から配偶者控除・配偶者特別控除の見直しが行われるとともに、経済の好循環を促す観点から研究開発税制及び所得拡大促進税制の見直しや中小企業向け設備投資促進税制の拡充等が行われました。

法人会では、昨年9月に「平成29年度税制改正に関する提言」を取りまとめ、その後、政府・政党・地方自治体等に提言活動を積極的に行ってまいりました。今回の改正では、中小法人向け税制や事業承継に関する税制の見直しなど法人会の提言事項の一部が盛り込まれ、以下のとおり実現する運びとなりました。

[法人課税]

1. 中小法人に適用される軽減税率の特例

法人会提言	改正の概要
・中小法人に適用される軽減税率の特例15%を時限措置(平成29年3月31日まで)ではなく、本則化する。なお、直ちに本則化することが困難な場合は、適用期限を延長する。また、昭和56年以来、800万円以下に据え置かれている軽減税率の適用所得金額を、少なくとも1,600万円程度に引き上げる。	れました。

2. 中小企業投資促進稅制

法人会提言	改正の概要
・中小企業投資促進税制については、対象設備を拡充したうえ、「中古設備」を含める。なお、適用期限が平成29年3月31日までとなっていることから、直ちに本則化することが困難な場合は、適用期限を延長する。	・中小企業投資促進税制の上乗せ措置(生産性向上設備等に係る即時償却等)については、「中小企業経営強化税制」として改組され、これまでの上乗せ措置において対象外であった器具備品・建物附属設備が対象に追加されました。 ・中小企業投資促進税制については、適用期限が2年延長されました(対象資産から器具備品を除外)。

3. 地方のあり方

法人会提言	改正の概要
 ・地域経済と雇用の担い手である中小企業には、依然としてアベノミクス効果が浸透していないとの声が多い。相乗効果が期待された地方創生との関連でも、その成果を目に見える形で示していくべき。 ・償却資産に対する固定資産税については将来的には廃止も検討すべきである。 ・地方創生では、さらなる税制上の施策による本社機能移転の促進、地元の特性に根差した技術の活用、地元大学との連携などによる技術集積づくりや人材育成等、実効性のある改革を大胆に行う必要がある。 	象に一定の工具、器具・備品等が追加されました。 ・地方拠点強化税制については、雇用者の数が増加した場合の税 額控除制度(雇用促進税制)について、無期・フルタイムの新 規雇用に対する税額控除額が引き上げられる等の拡充措置が

[事業承継税制]

1. 相続税、贈与税の納税猶予制度について要件緩和と充実

法人会提言	改正の概要
・本格的な事業承継税制が創設されるまでの間は、相続税、贈与税の納税猶予制度について要件緩和と充実を図ることを求める	

2. 取引相場のない株式の評価の見直し

法人会提言	改正の概要		
・円滑な事業承継に資する観点から、比較対象となる上場株式の 株価のあり方や比準要素のあり方を見直すことが必要である。	・取引相場のない株式の評価(類似業種比準方式)については、配 当、利益、簿価 純資産の比重を1:1:1(改正前1:3:1)		
	とするなど株式の算出方法の見直しが行われました。		

[その他]

1. 震災復興

法人会提言	
・今後も大規模な災害が発生すると予想されていることから、	・これまで災害ごとに特別立法で手当てしてきた対応を常設化
「大規模自然災害を想定した税制」の整備について検討することも必要である。	し、災害対応の税制基盤が整備されました。

「庄原の宝さがし」

庄原法人会では、平成24年度から地域企業発展事業として「庄原の宝さがし」と 題した庄原市の「宝」を知って、まちおこしに繋げる講演会を行っております。

「庄原の宝さがし」の目的は、庄原市出身の方に、庄原市へのメッセージを伝えていただき、庄原市が活性化し元気なまちになればと考えて開催しております。

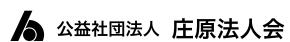
庄原市は、人口減少で児童、生徒の減少が続く中、先ずは子どもたちを元気にする事から元気なまちづくりに繋げていきたいと取り組み始めました。子供たちに夢を追い求めてもらいたい、その夢を語ってもらいたい、夢を追い続ける事の現実は甘いものではない事も知ってもらい、本当の宝は「未来をつくる子どもたち」であり、それを育てるため大人である私達が何をすべきかを法人会から皆さんに伝えていければ良いと考えております。

庄原は中山間地で都市部と比較して、職場の種類や数は少ないかもしれないが、 自然環境など勝っているところもあり、一人一人が輝けるまち庄原で暮らしている事を もっと誇りに思っていきたいものです。

地域企業発展事業

「庄原の宝さがし」講演会

高野町出身で 第 1 回 [平成24年度] 瀬尾 公治 氏 週刊マガジンの「君のいる町」の作者 第2回 [平成25年度] 藤谷 道夫 氏 庄原格致高校出身で慶応義塾大学教授 庄原中学校出身で 第3回 [平成26年度] 金藤 理絵 氏 北京オリンピック200m平泳ぎ出場 庄原小学校出身で 第4回 [平成27年度] 田森 大己 氏 Jリーグ京都サンガ所属選手 第5回 [平成28年度] 西田 篤史 氏 庄原中学校出身で庄原市ふるさと大使 庄原市高野町出身で 第6回【平成29年度】 小林 誠二 氏 元プロ野球選手・野球解説者



〈地域企業発展事業〉



2017年(平成29年) 7月21日(金曜日) 中国新聞

> ち計約450人が耳を | 挫折を乗り越えるため | だわらず、視点や手段で、同校生徒や住民た | ピソードなどを紹介。 | に、「一つの方法にこ た。庄原法人会の主催 の庄原実業高で講演し =が20日、同市西本町 さん(59)=広島市中区 の野球解説者小林誠二 | 団後、肩を痛めて球の 元広島東洋カープ投手 庄原市高野町出身で | 傾けた=写真。 苦境に柔軟性も必要」 元カープ小林さん 故郷庄原で講演 スピードが出なくなっ 残る道を見いだしたエ ローを身に付け、生き た時、独学でサイドス 小林さんはカープス

(山本堅太郎)

を変える柔軟性も必 要。工夫を凝らして夢

ていた。 に頑張りたい」と話し 司さん(17)は 「後悔し ためにも、夢を諦めず てしまう人生にしない している同校3年林総

ルを送った。 を追い続けて」とエー ーコンダクターを目 旅行を企画するツァ

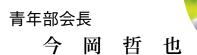








青年部会コーナ-



本年度より庄原法人会青年部会の部会長を務めることになりました、今岡哲也と申します。

平素より、青年部会の活動に対しまして、ご理 解ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

本年度、青年部会では全法連青連協の中村一朗会長(広島県連:広島西法人会)のメッセージを ふまえ以下の3点を重点的に活動してまいりたい と思います。

まず、一つ目は『租税教育活動の推進』です。 本年度は、既に庄原市内19校中10校を青年部会 が担当し実施させていただきました。

例年通り、2名1組を基本に毎回違う部会員と 租税教室を行うことで、客観的に良いところや改 善点を見つける事ができ、今後講師として租税教 室を行う際に、役立てていく事が出来るかと思い ます。 これからも、今まで以上に税金の大切さ・必要性を理解していただけるよう、青年部会の要の事業として積極的に取り組んでまいります。

二つ目は『部会員増強運動』です。現在22名の部会員で活動しておりますが、本年度は1名、来年度は2名が卒業を迎えます。全国青年の集い広島大会以降会員拡大が出来ていないというのが現状ですが、今後も事業を行っていく上で会員の増強は、避けて通れない問題です。本会の活動を理解していただき、一緒に活動してくれる仲間を1人でも多く増やしていきたいと思います。

三つ目は、『法人会の認知度向上』です。

今年も庄原よいとこ祭のパレードに庄原市総合 サービス様とタイアップして参加させて頂きまし た。

今年は、曲を新しくし生バンドで演奏し庄原市 総合サービスの皆様に楽しく踊って頂きました。

また、啓発活動といたしまして法人会のうちわ等を配布し、市民の皆様に法人会としてのPR活動が出来ました。

以上のことを中心に、積極的に活動を推進してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう心より お願い申し上げます。

平成29年前期(1~8月)の主な事業活動状況

○公益・税知識普及事業「租税教室 |



東城小学校 今岡部会長



山内小学校 藤谷副委員長



板橋小学校 奥田部会員



高小学校 田端部会員

租税教室の開催

平成28年6月17日	山内小学校	参加者7名	講師2名	(青年部)
平成28年6月20日	板橋小学校	参加者26名	講師2名	(青年部)
平成28年6月27日	川北小学校	参加者5名	講師2名	(青年部)
平成28年6月28日	峰田小学校	参加者7名	講師2名	(青年部)
平成28年6月30日	八幡小学校	参加者8名	講師2名	(青年部)
平成28年7月5日	西城小学校	参加者15名	講師1名	(本 部)
平成28年7月6日	小奴可小学校	参加者8名	講師2名	(青年部)
平成28年7月7日	東城小学校	参加者46名	講師2名	(青年部)
平成28年7月12日	庄原小学校	参加者62名	講師2名	(青年部)
平成28年7月15日	口北小学校	参加者9名	講師1名	(本 部)
平成28年12月13日	東小学校	参加者18名	講師2名	(青年部)
平成28年12月21日	高小学校	参加者15名	講師2名	(青年部)
平成29年1月20日	粟田小学校	参加者5名	講師2名	(青年部)
平成29年1月27日	高野小学校	参加者14名	講師1名	(青年部)
平成29年2月9日	総領小学校	参加者9名	講師1名	(青年部)
平成29年2月28日	比和小学校	参加者17名	講師1名	(青年部)

○「庄原よいとこ祭」 H29.8.26~27





女性部会コーナー

女性部会長 赤 木 ひろみ

澄んだ青空に秋を感じる季節となりました。日頃より女性部の活動にご理解とご協力を賜り厚く お礼申し上げます。

私達女性部は、部員相互の親睦を図ると共に女性ならではの感性で社会への貢献を果たすべく各事業活動を実施したいと思っております。

まず「納税意識高揚事業」では税に関する絵はがきコンクールを実施。今年で9年目となります

が、年々、税に対する理解力ある力作(作品)が 増えており、今年も楽しみにしております。

「税知識普及事業」では税務署長様をお迎えし 青年部との合同税務研修も貴重な行事となってお ります。

「社会貢献事業」も社会福祉法人の方との交流 をし、ささやかではありますが、寄付活動を毎年 行っています。

「会員交流事業」、部会員である先生のもとプロ のテクニックを教わりながら秋の味覚を堪能させ ていただきます。

そして「女性部研修会」は昨年にひきつづき大 好評のカープ観戦を行い、カープ女子力を発揮い たしました。

本年度も私ども法人会女性部の取り組みが、地域の皆様の一助となれば幸いと思っております。

平成29年前期(1~8月) の主な事業活動状況

○共益・税知識普及事業

「視察税務研修会」

平成29年6月14日、7月5日に税務研修を行い ました。





○共益・会員交流事業

「フラワー通り花いっぱい運動」

平成29年7月25日、植栽活動として2ポット担当しました。

上段左から青木副部会長・赤木部会長・矢吹総務委員長。 下段左から定丸事務局長・矢吹副会長。

